



神奈川県

かながわグランドデザイン(仮称)
実施計画編 素案
～いのち輝くマグネット神奈川の実現に向けて～

平成23年12月

この冊子では、「県民」、「県」及び「神奈川」を次の意味で使用しています。

「県民」: 神奈川県で活動する者すべてを含む総称とし、住民、勤務者、法人、団体を含みます。(なお、一人ひとりの個人や住民の活動に着目する場合は、「県民」を個人の意味で用い、「県民、企業」などと列記します。)

「県」: 行政としての神奈川県を指します。

「神奈川」: 行政だけではなく、県民や県土などを含む県全体を指します。

目 次

策定に当たって	2
第1章 プロジェクト	5
柱Ⅰ 神奈川からのエネルギー政策の転換	8
柱Ⅱ 災害に強く安全で安心してらせるまちづくり	11
柱Ⅲ いのちが輝き誰もが自分らしくらせる社会づくり	16
柱Ⅳ 次世代を担う心豊かな人づくり	25
柱Ⅴ 人を引きつける魅力ある地域づくり	30
柱Ⅵ 神奈川のポテンシャルを生かした活力創出	40
第2章 主要施策	47
1 政策分野別の体系	49
Ⅰ エネルギー・環境	50
Ⅱ 安全・安心	54
Ⅲ 産業・労働	59
Ⅳ 健康・福祉	63
Ⅴ 教育・子育て	67
Ⅵ 県民生活	72
Ⅶ 県土・まちづくり	76
2 地域別の体系	81
○ 川崎・横浜地域圏	82
○ 三浦半島地域圏	86
○ 県央地域圏	90
○ 湘南地域圏	94
○ 県西地域圏	98

策定に当たって

1 計画策定の趣旨

県では、県政運営の総合的・基本的指針を示す総合計画として、2007（平成19）年に「神奈川力構想・基本構想」及び「神奈川力構想・実施計画」を策定し、将来の人口減少社会を見据えた着実な備えを進めてきました。

しかし、2011（平成23）年3月に発生した東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故は、国難とも言える未曾有の被害をもたらし、県民生活や経済活動などの様々な局面に影響を与えたことから、社会環境が変化しました。

そこで、こうした影響などを踏まえて「基本構想」を見直し、新たな「基本理念」として「いのち輝くマグネット神奈川を実現する」を県民へのメッセージとして掲げるとともに、併せて、社会環境の変化を踏まえた「政策の基本方向」をお示しする「かながわグランドデザイン（仮称）基本構想編」として、とりまとめました。

この新たな「基本理念」の実現に向けて、「政策の基本方向」に沿って3年間で取り組む県の具体的な政策を、「かながわグランドデザイン（仮称）実施計画編」としてとりまとめました。

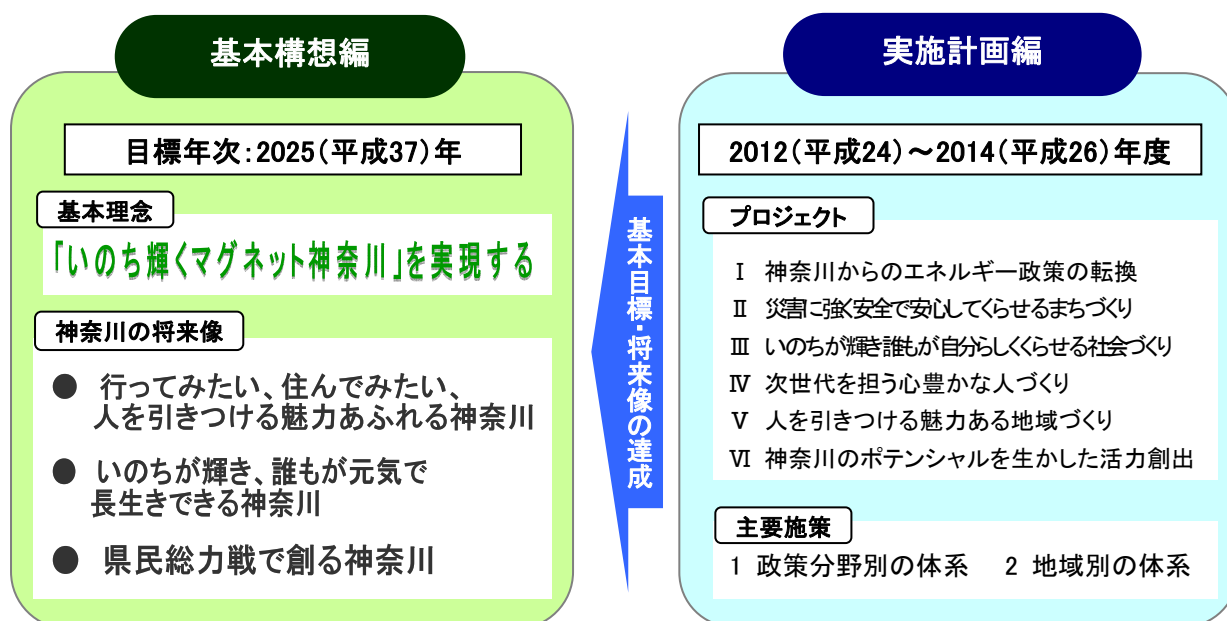
2 計画の性格と役割

この「実施計画編」は、「基本構想編」の「基本理念」の達成に向けて、県の重点政策を横断的にまとめたプロジェクトを中心に、取組みのねらいや目標、主な取組内容などをお示しするものです。また、県が着実に取り組む主要施策については、政策分野別、地域別に体系化することにより施策の全体像をお示ししています。

こうした総合計画を策定することにより、県民、NPO、企業、市町村などと情報や目的の共有化を図り、県民総力戦による取組みを進めます。

3 計画期間

2012（平成24）～2014（平成26）年度（3年間）



4 「いのち輝くマグネット神奈川」とは

「基本構想編」では、県民一人ひとりのいのちを輝かせるとともに、人やものを引きつける魅力を持った神奈川の実現をめざして、「基本理念」として「いのち輝くマグネット神奈川を実現する」を掲げました。

「実施計画編」では、基本理念とあわせ、2025（平成37）年の神奈川がめざす「神奈川の将来像」の達成に向けて、「いのち」と「マグネット」の視点から、2012（平成24）～2014（平成26）年の3年間で取り組む先進性や発展性を持った施策を位置づけています。

基本理念

いのち輝くマグネット神奈川を実現する

神奈川の将来像

1 行ってみたい、住んでみたい、人を引きつける魅力あふれる神奈川

地域の魅力を最大限に生かし、人々が何度も訪れてみたい、住んでみたいと思うような、人を引きつける神奈川づくりを進めます。

2 いのちが輝き、誰もが元気で長生きできる神奈川

災害や犯罪から県民のいのちを守るとともに、病気にならない取組みを進め、県民のいのちを輝かせ、誰もが元気で長生きできる神奈川づくりを進めます。

3 県民総力戦で創る神奈川

県民、NPO、企業、市町村などと情報や目的を共有しながら、神奈川の総力を結集し、新たな政策をともに創りあげ、それを全国の先駆けとなる「神奈川モデル」として発信します。

5 「いのち」と「マグネット」の視点

ライフステージをイメージした8つのキーワードを用いて、「いのち」と「マグネット」の視点から、プロジェクトの柱ごとに施策のねらいや目的をわかりやすく示すこととしました。



6 計画の構成

第1章 プロジェクト

プロジェクトは、喫緊の課題に対応するため、先進性や発展性を持った重点施策を分野横断的にとりまとめ、「いのち輝くマグネット神奈川」を実現していくための具体的な取り組みとねらい、その成果を評価するための数値目標、工程などを示したものです。

政策のまとめりごとに6つの柱をたて、27のプロジェクトを位置づけました。

柱Ⅰ 神奈川からのエネルギー政策の転換	(2プロジェクト)
柱Ⅱ 災害に強く安全で安心してらせるまちづくり	(3プロジェクト)
柱Ⅲ いのちが輝き誰もが自分らしくらせる社会づくり	(7プロジェクト)
柱Ⅳ 次世代を担う心豊かな人づくり	(3プロジェクト)
柱Ⅴ 人を引きつける魅力ある地域づくり	(7プロジェクト)
柱Ⅵ 神奈川のポテンシャルを生かした活力創出	(5プロジェクト)

第2章 主要施策

主要施策は、プロジェクトで取り組むものも含め、県が着実に実施していく施策・事業を体系化することにより、県の政策の全体像を総合的・包括的に示したものです。

「基本構想編」の「政策の基本方向」に沿って、7つの政策分野別に体系化した「政策分野別の体系」と、施策・事業のうち各地域で展開するものを5つの地域政策圏別に体系化した「地域別の体系」を示しています。

1 政策分野別の体系

- Ⅰ エネルギー・環境
- Ⅱ 安全・安心
- Ⅲ 産業・労働
- Ⅳ 健康・福祉
- Ⅴ 教育・子育て
- Ⅵ 県民生活
- Ⅶ 県土・まちづくり

各地域で展開する施策

2 地域別の体系

- 川崎・横浜地域圏
- 三浦半島地域圏
- 県央地域圏
- 湘南地域圏
- 県西地域圏